

平成18年第3回定例会一般質問

平成18年第3回市議会定例会の一般質問が次の日程で行われます。

日時 9月6日(水)、7日(木)、8日(金)、11日(月)いずれも午前10時から

質問内容 下表のとおり

問合先 議会事務局(電話 042-387-9947)

9月6日(水)

氏名	発言の表題
露口哲治	1 みちづくり・まちづくりパートナー事業について
	(1) みちづくり・まちづくりパートナー事業で住宅等を評価する場合は何を基準にどのように評価をするのか
	(2) 連雀通りの拡幅計画は、平成20年度を目途に進められている。これを達成するための施策を問う
	2 市道の整備(道路幅・旧農道・水路)について
	(1) 生活道路といわれる身近な道路拡幅の予算を問う
	(2) 生活道路網整備計画をつくって、狭隘道路拡幅整備に積極的な取り組みをしませんか
	(3) 建築主である住民と行政とが協力・理解のもと、道路後退で安全で住み良いまちづくりを進めませんか
	3 ココバスについて
	(1) 車両及びルートの調査等の進捗状況を問う
	(2) 交通不便地域の高齢者へCoCoタクシー割引券の発行を考慮しないか
	4 野川沿いの安全安心について問う
	宮崎晴光
(1) 生産緑地と環境政策との関連から問う	
(2) 一般市民と農業との関わりから問う	
(3) 小金井市の産業としての農業について問う	
(4) 農地を残すための手段としての体験型市民農園について	
和田茂雄	1 「超少子化」対策が必要だ - 子育て支援対策の強化を求める
	(1) 所得制限の無い乳幼児医療費無料化を就学前まで拡充すること
	(2) 出産手当一時金を現行35万円から40万円へ拡大すること
	(3) 妊婦の健康診断事業の公費負担の拡充 - 現行2回から4回実施へ
	(4) 共働き子育て世帯への支援策として、保育所待機児童数をゼロにする取り組みを早期に実現すること
	2 科学・技術立国は小金井から
	(1) 農工大の後期インキュベーター設置の見通しを問う
	(2) 多摩東部で新産業創出を支援し、地域経済活性化の弾みとすべきだ
	(3) 小金井の科学技術のシーズを活用して、将来の科学者の卵を市内の小中学校で温めてはどうか
	宮下誠
(1) これまでの取り組みについて	
(2) 総務省方式の財務諸表から分かること	
(3) 都の新会計制度を参考にして、財務会計を更に進化させてはどうか	
(4) 進化した財務諸表でマネジメントサイクルに磨きをかけよ	
2 ココバスを更に便利に - 貫井前原循環ルートを中心に -	
(1) 今年度の調査内容とその進捗状況について	
(2) 前原小学校とハナダイコン緑地の中間のバス停新設について	
(3) 貫井南町4丁目周辺と東八道路南側地域へのルート延伸などについて	
(4) 運行開始時刻を朝7時からに早めないか	
紀由紀子	1 文化芸術振興について
	(1) 市立「はげの森美術館」をおおいに活用しないか
	(2) 東京都「子ども向け舞台芸術参加体験プログラム」を行わないか
	2 食育の取り組みについて
	(1) 小学校、中学校における食育の推進について

村山秀貴	(2) 小学校に高齢者を招いた給食時間を使っての交流を拡充しないか
	1 市制施行50周年を迎える前に市民表彰のあり方を問う
	(1) 過去における表彰の実績状況は、どのようなものだったか
	(2) 一般市民に対しての市民表彰の整備を今のうちおこなっておくべき

9月7日(木)

五十嵐京子	1 小金井市の公共施設を検証する
	(1) 今、大きな災害があった場合、防災対策本部はどこに置かれ、どのような機能が発揮できるか
	(2) 武蔵野市で建設が予定されている防災センターから学ぶことは
	(3) 稲城市で建設されたPFIで運営する中央図書館の例から、これからの図書館サービスについて学ぶことは
伊藤隆文	1 切迫している多摩直下地震等の大災害に備え小金井市民の安全対策について重ねて問う
	(1) 市内の公共施設の安全対策は
	(2) 民間の病院や大型店舗等の安全対策は
	(3) 民間個人住宅の耐震補強・補修等の対策は
	(4) 大災害時に市民の避難・誘導等の対策は
高木真人	1 (仮称)市民交流センターに命名権導入を
	(1) 命名権(ネーミングライツ)について市の見解は
	(2) 市民交流センターの概要について
	(3) 新しい武蔵小金井駅からの視界について
	(4) 命名権導入調査を来年度前半に実施してはどうか
	2 互助会制度を早急に見直しするべきでは
	(1) 第2条目的に、現行制度は合致しているのか
	(2) 予算面など団体から個人へシフトしてきた傾向はないか
	(3) 交渉相手はどこですか。その根拠法は
	(4) 職員が任意で加入する生命保険事務手数料について
(5) 会費1対交付金1.58の割合を他市並の1対1へ	
(6) 検討委員会を設置し、互助会制度の見直しを	
関根優司	1 子育て支援に関するいくつかの点について質問します
	(1) 東部に設置予定の「子ども家庭支援センター」の補完事業について
	(2) 緊急一時保育のさらなる充実について
	(3) 子育ての経済的支援について(児童手当、児童育成手当、愛育手当、児童扶養手当、乳幼児医療費助成、ひとり親家庭医療費助成、私立幼稚園等園児保護者補助金、私立幼稚園等就園奨励費補助金の制度について)
	(4) 小金井市の「特定事業主次世代育成支援行動計画」について
	2 武蔵小金井駅南口再開発の大気汚染、交通渋滞、商業政策をめぐる市の責任を問う
	(1) 再開発地域の大气汚染は今でも環状七号線なみ。大気汚染対策をどうするのか
	(2) 予想される交通渋滞、騒音に対する市の対策は
	(3) まちづくり三法が変わり、中心市街地活性化計画が効力を失うなど、商業政策は転換点をむかえている。大規模商業施設が出店した場合、市全体の商業政策をどうしようとしているのか
	(4) 機構の調査と市の意見書の問題点
水上洋志	1 二枚橋老人福祉センター閉鎖にともない、高齢者の入浴と憩いの場の拡充を
	(1) 二枚橋老人福祉センターの果たしてきた役割と高齢者の憩いの場への要望をどう受け止めているか
	(2) 入浴と憩いの場の拡充を求める
	2 障害者自立支援法に市の軽減策の拡充を求める
	(1) 「応益負担」、「日払い方式」による影響は
	(2) 市の軽減策の拡充を
遠藤百合子	1 セカンドスクール構想導入に向けて
	(1) 武蔵野市のセカンドスクールに学び泊数の延長を図れないか
	(2) 環境教育の推進やニート・フリーター対策としても有効との国の方向性が示されたが確固たる予算的な裏づけを国や都に求めていかないか

2	ごみゼロ化推進会議をより有効に活かしていくには平成18年10月からごみゼロ化推進会議が発足する
(1)	会議の推進予定はいかに
(2)	アダプトプログラムの導入をどう考えるか
3	薬物乱用防止を推進するために

9月8日(金)

漢人明子	1	小金井市ホームページの改善について
	(1)	市民にわかりやすく、市民が知りたい情報を得られるように
	(2)	市民参加情報の整理・充実を
	2	小金井市地球温暖化対策実行計画(案)について
	(1)	策定状況
	(2)	省エネルギー診断での指摘事項の早期対応を
野見山修吉	(3)	グリーン電力証書(電気のグリーン購入)の導入をうたわないか
	1	特別支援教育と進路選択権
	(1)	特別支援教育の実施に向けてのスケジュールはどうなっているのか。また人員体制は
	(2)	これまで普通学級を選択した障害児の選択権はひきつづき認められるのか
	2	小中一貫教育について
	(1)	小金井市の基本的な評価は
中根三枝	1	小金井市の人事政策を問う
	(1)	人材確保の現況と展望
	(2)	人材育成の現況と展望
	(3)	女性の登用
	2	最も身近な生活道路の整備も進めて
	(1)	安全な道づくり
森戸洋子	(2)	市民の協力でできる道づくり
	1	燃やすごみの国分寺市との共同処理について
	(1)	8月18日の国分寺市との覚書にもとづく来年2月までの新焼却場の建設場所の方向性とスケジュールについて、どのようなプロセスですすめるのか
	(2)	市民への情報公開、十分な協議、合意を得てこそ焼却処理施設の建設も円滑にすすめられるのではないか
	(3)	二枚橋焼却場の現在地は不適地である - 地元の住民の声にどう対応するのか
	(4)	二枚橋焼却場の建て替え問題を教訓に、国分寺市との共同処理にあたっては、将来の代替地も含めて検討すべきではないか
	2	「行革」と自治体のあり方について問う
	(1)	稲葉市長の「行革」で、行政サービスは向上したのか
	(2)	「市場化テスト法」と「行政改革推進法」について見解を問う
	(3)	児童福祉審議会の答申について、市はどのように対応するのか
(4)	認定子ども園についての市の見解を問う	

9月11日(月)

渡辺大三	1	粗大ごみ処理手数料の取り扱いについて
	2	長期欠勤職員のフォローと職場復帰の促進について
	3	「新焼却場の候補地を複数あげる」と言うが、具体的にどうするのか
	(1)	国分寺市との協議に関する諸問題について
	(2)	候補地の基準は(位置・面積・用途・所有者・道路付け等々)
	(3)	焼却方式・地域還元施設はどうなるのか
小山美香	(4)	2月に向けて市民参加はどのように行うのか
	1	小金井市の方針である「石けん使用」の徹底を
	(1)	市の石けん使用は、何に基づいて行われているか
	(2)	石けん使用指針を市民参加で作らないか
	(3)	市役所全体で石けんについての認識の共有を、まずは職員の研修から始めないか
	(4)	子どもたちを健康被害から守り、安心して暮らせる地球環境を残すために、市民への周知を
(5)	小金井市環境行動指針やグリーン購入に「石けん」の項目を入れないか	

板倉真也	1	小泉内閣の負担増から市民生活を守る施策の充実を
	(1)	各種控除など、現行の税金の軽減制度を最大限に利用する取り組みの充実を
	(2)	65歳以上の障害者福祉サービス利用者が収入が変わらないのに非課税基準や所得基準が厳しくなったためにサービスが受けられなくなったり、無料でサービスを受けていたものが利用料金を払うようになる、あるいは負担額が増えてしまう人への利用継続、利用料軽減策の確立を
	(3)	高齢者への雪だるま式負担増に対する市長の見解を問う
	(4)	政府に対して、高齢者への大增税の即時中止と今後実施予定の増税計画の凍結・見直しを求めよ
	(5)	2007年度の所得税から住民税へのフラット化での市税収入増の見込みは
	2	改悪介護保険のもとでの高齢者福祉の充実と支援策の確立を
	(1)	機械的に介護ベッド・車椅子を取り上げず、本人の実情に合った対応を
	(2)	保険料、利用料の減免・軽減制度の拡充を
	(3)	ホテルコストの独自負担軽減策の実施を
(4)	軽度(要支援1、2)の人への保険外でのヘルパー派遣、介護基盤整備の充実を	
(5)	福祉用具を市が借り上げ、対象者へのレンタル制度の確立を	
青木ひかる	1	浴恩館公園の池の改修を
	2	障害者の就労支援について
	(1)	障害者の作業所へ市役所業務をもっと発注しないか
	(2)	障害者就労支援センターについて